

平成 27 年 11 月 6 日

各 位

東京都千代田区内神田二丁目 12 番 5 号

株式会社ビーマップ

代表取締役社長 杉野 文則

(東証 JASDAQ : 4316)

問合せ先：取締役経営管理部長 大谷 英也

(電話 03-5297-2181)

繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期第2四半期決算（平成27年7月1日～平成27年9月30日、以下「第2四半期」）において、下記の通り、繰延税金資産を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上とその内容

当社は、重要な税務上の繰越欠損金が存在するものの、平成 26 年 3 月期以降の業績も平成 25 年 3 月期に引き続き営業利益・当期純利益計上の見込みであることから、平成 26 年 3 月期第 1 四半期決算において、監査委員会報告第 66 号「繰延税金資産の回収可能性の判断に関する監査上の取扱い」（日本公認会計士協会 平成 11 年 11 月 9 日）におけるカテゴリーの見直しを行っております。

平成 28 年 3 月期も営業利益・当期純利益を計上する見込みですが、第 2 四半期累計期間においては税引前四半期純損失を計上することから、繰延税金資産 11,316 千円（平成 28 年 3 月期第 1 四半期末計上額との差額）を積み増しするとともに、法人税等調整額△11,511 千円（同）を計上することといたします。

2. 今後の見通しなど

本日発表いたしました「平成 28 年 3 月期第 2 四半期決算短信」は、上記の内容を反映したものであります。

なお、平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間並びに通期業績予想に変更はありません。

ただし、上記のカテゴリー見直しに伴う平成 28 年 3 月期通期決算において認識すべき繰延税金資産の範囲については、来期以降の業績予想・中期見通しの影響を受けるため、平成 28 年 3 月期通期業績予想は、今後、変更する必要がある場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 上記内容は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

以 上